

知事記者会見の概要

日 時：令和3年9月10日(金) 13:20～13:50

場 所：502会議室

出席者：知事、総務部長、広報広聴推進課長

出席記者：15名、テレビカメラ5台

1 記者会見の概要

広報広聴推進課長開会の後、知事から1件の発表があった。

その後、フリー質問があり、知事が答えて閉会した。

2 質疑応答の項目

発表事項

- (1) 令和3年度9月補正予算案の概要について

フリー質問

- (1) 発表事項に関連して

< 幹事社：朝日・荘内・NHK >

☆報告事項

知事

皆様、本日は大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。ではさっそく、令和3年度9月補正予算の概要についてご説明申し上げます。

新型コロナの状況ですけれども、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置、全国的であります。9月30日まで延長するということが決定されました。いまだ新型コロナは全国的に鎮静化されていないという状況にあります。

山形県でも、7月下旬から感染の第5波に入っておりまして、病床占有率が50%を超える日があるなど、医療ひっ迫の状況となりました。県民の皆様の命と健康を守るため、医療崩壊に至ることはなんとしても阻止しなければならないという強い思いで、8月20日から9月12日までの24日間を「感染拡大防止特別集中期間」と設定をいたしました。

特別集中期間に入ってから本日で22日目となりますが、1日当たりの新規感染者数が10人台の日も見られるなど、数値目標としている1日当たりの新規感染者数1桁の達成まで、あと一息というところまでできております。

一方、県内経済を見ますと、小売業や製造業など堅調な業種もあるものの飲食店や観光産業、地域交通などは依然として厳しい状況にあります。私は経済界をはじめ、各界各層の方々から直接お話を伺ってまいりました。その中で、今後の事業継続に向けての支援や1日も早い地域経済の回復再生に対する多くの切実なお声をお聞きしたところであります。

今回の補正予算は、こうした県民の皆様から寄せられたお声を踏まえ、感染拡大防止と地域経済の回復再生に向けた取組みをさらに強化しますとともに、春先に発生した凍霜害・雹害、そのほか様々な県政課題へ対応するために編成したものであります。

お手元の資料「令和3年度9月補正予算の概要」をご覧ください。

一般会計の9月補正予算額は210億800万円であります。この結果、9月補正後の累計予算額は7,162億4,000万円となります。

まず「1 新型コロナウイルス感染症への対応」のうち「(1)地方創生臨時交付金（事業者支援分（追加交付分））を活用した事業者支援」について申し上げます。

地方創生臨時交付金の事業者支援分につきましては、先行して交付された約38.9億円につきましては、6月補正予算までにはほぼ全額を計上し、現在、事業の執行に努めているところでございます。

今般、25.2億円の追加交付がございましたが、冒頭申し上げましたとおり、県内経済の一層深刻な状況を踏まえるとともに、今後の事業継続に向けての支援や1日も早い地域経済の回復再生に対する多くの切実なお声に応えるため、今回の補正予算の財源として、本県への追加交付額の9割以上を活用することとしております。

最初に①ですが、新型コロナの影響を大きく受けている飲食業、関連する飲食料品卸売業及び運転代行業につきまして、事業の継続を支援するため、家賃などの固定経費を対象とした補助金を交付いたします。

具体的には、今年の7月から9月までのいずれかの月の売り上げが前年、または前々年の同月比で50%以上減少している県内の飲食業、飲食料品卸売業、運転代行業を営む中小企業・小規模事業者を対象に7月から9月までの間に負担した家賃・地代・リース料などの固定経費に対して、法人40万円、個人事業主20万円を上限に支援いたします。

②ですが、新型コロナの影響が長引き、政府の雇用調整助成金の特例措置期間が延長されたことを受け、事業者負担を軽減するための県単上乘せ助成や社会保険労務士等に申請事務を依頼する場合の手数料への支援を継続いたします。

③ですが、新型コロナの影響のさらなる長期化が予想される中、ポストコロナにしっかり対応できるよう、テレワークやデジタル化の推進による生産性向上に取り組む中小企業・小規模事業者・組合などを支援いたします。

④ですが、観光者数が減少し、厳しい経営状況が続く土産物屋や観光果樹園などの観光立寄施設を対象に非接触型決済システムの導入やバリアフリー環境の整備など、ポストコロナを見据えた誘客促進に係る取組みを支援いたします。

⑤ですが、依然として経営が厳しい状況にありましても、住民の日常生活を支える基礎的な地域インフラである公共交通を維持するため、バス・タクシー事業者に対して乗合バス1台あたり20万円、貸切バス1台あたり10万円、タクシー1台あたり5万円を支給いたします。

⑥ですが、厳しい経営状況が続く飲食店のウィズコロナに対応した事業継続やポストコロナを見据えた新サービスの展開を促進するため、テイクアウトやデリバリーなど、飲食店の前向きな取組みを支援いたします。

⑦ですが、会食の自粛などにより、県内の料亭が大きな影響を受けていることから、本県の料亭文化及び舞子（舞娘）文化を将来に引き継いでいくため、団体利用の減少等により特に影響が大きい料亭及び舞子（舞娘）の事業継続等を支援いたします。

⑧ですが、昨年度に引き続き新型コロナの影響を受けて収入が減少している就労継続支援B型事業所を利用する障がいのある方に支援金を給付いたします。

続きまして「(2)地域経済活性化への対応」について申し上げます。

①ですが「山形 GoToEat キャンペーン」の利用期間について9月30日から12月15日まで延長することに伴い、運営事業者に対して所要の事務費を支援いたします。

②ですが、住宅リフォームへの支援について、新型コロナにより経営に影響を受ける県内住宅事業者の受注機会の拡大を図るため、市町村からの追加要望を踏まえ、予算を増額いたします。

③ですが、「やまがた文化応援キャンペーン」の対象拡充し、山形県新型コロナ対策認証を取得した県内の料亭や料理屋で利用できるプレミアム率25%、額面にして100円割引の500円クーポンを合計20万枚、総額1億円分を発行して支援いたします。

④ですが、新型コロナの影響による飲食店、旅館等の利用者の減少に伴い、魚価が低迷している県産水産物につきまして、需要喚起や魚価の下支えのため、学校給食で無償提供いたします。なお、昨年4月から実施している漁業者の魚箱購入経費への支援につきましても、依然として低迷している魚価の状況を踏まえ、制度を延長することとし、漁業者の持続的な経営を支援いたします。

⑤ですが、新型コロナ収束を見据えて、インバウンド誘客を積極的に推進するため、台湾及び中国をターゲットに、現地旅行博への出展やオンライン商談会を開催いたします。

⑥ですが、ポストコロナを見据え、本県産業の一翼を担う高度外国人材の卵である留学生の受入拡大を図るため、県内の大学や専門学校等による合同オンライン説明会の開催など、国内外の留学希望者に対し、本県の魅力発信を行います。

⑦ですが、コロナ禍で外出の機会が減少する中、観光をはじめとした本県の魅力を多くの方に再認識していただき、観光誘客にも繋げるため、自宅で気軽にウェブ受検することができる「山形県版ふるさと観光検定（仮称）」を実施してまいります。

続きまして、「(3)県民生活への支援」につきましては、

①ですが、新型コロナの影響を受けて、休業や失業等により収入が減少した方を支援する生活福祉資金の特例貸付について、貸付の受付期間が延長されたことを受け、貸付原資を追加いたします。

②ですが、今年度に入ってから新型コロナの影響により、依然として厳しい雇用情勢であることを踏まえ、昨年度に引き続き、今年4月にさかのぼりまして、新型コロナに起因して解雇・雇止めされた労働者に対し、5万円の応援金を給付いたします。

③ですが、感染症の罹患・重症化リスクの高い医療的ケア児や休業・失業等による生活困窮世帯を対象に県産の不織布マスクを配布し、感染リスクの軽減や生活支援を行います。

続きまして、「(4)感染拡大防止への対応」につきましては、

①ですが、政府の新型コロナワクチン接種支援メニューを活用し、医療機関における個別接種の回数に応じた支援や、時間外・休日の集団接種会場への医療従事者の派遣について、派遣元の医療機関に対する支援等を実施し、ワクチン接種の一層の加速化を図ります。

②ですが、新型コロナの感染拡大により、病床がひっ迫した場合に、県民が安心して療養できる体制を確保するため、症状が悪化した自宅療養者や宿泊療養者に対して、入院調整の間に適切な酸素投与などを行う酸素ステーションを内陸地方と庄内地方の県内2か所に設置いたします。

③ですが、政府のGIGAスクール構想における、高校の1人1台端末の整備方針を踏まえ、

県立高校・特別支援学校高等部の全生徒分の貸出用タブレット端末を整備し、探究型学習を一層推進するとともに、感染症の発生等による学校の臨時休業等においても、ICTの活用により、生徒たちの学びを保障できる環境の実現を図ります。

次に、「2 凍霜害・雹害への対応」でありますけれども、これにつきましては、資料の2枚目をご覧になっていただきたいと思います。

「今春の降霜・降雹による農作物等の被害への対応」でございます。4月から6月までの降霜・降雹による被害額は、8月31日現在で137億円判明しております。これは、本県の降霜・降雹による被害としては過去最高額であります。

被害を受けた農業者の営農意欲の低下防止、農業生産の維持・向上を図るため、6月2日に市町村・JAグループと連携し、「凍霜害・雹害緊急対策パッケージ」を発動しました。その後、被害がさらに拡大していることが判明したことを受けて、対策パッケージを拡充・強化するための予算を計上いたしました。

1であります。被災農業者の運転資金対策として、原則無利子の農林漁業天災対策資金を発動しておりますが、過去最大の被害規模であることを踏まえ、さらなる農業者の負担軽減のため、保証料の無償化を新たに実施いたします。

1つ飛びまして、3であります。次年度の営農継続に向けて必要な肥料や農薬の購入費相当分について、市町村と連携して、支援をいたします。

4ですが、点線の囲みにありますとおり、被害を受けた農作物の選別作業等に対して、今般、政府による支援制度が創設されましたが、野菜や一部の果樹など、政府の支援の対象外となる品目について、県単独の支援制度を創設いたします。

5であります。今回の降霜・降雹被害を踏まえ、将来の気象災害における被害を軽減するため、農業用ハウスの新設や散水設備の導入など、気象災害対策に対応した設備整備に対する支援を増額いたします。

以上、9月補正予算における拡充・強化分は、3億5,400万円となります。既決予算と合わせた事業費は、4億4,600万円となります。

それでは、1枚目の資料にお戻りください。「令和3年度9月補正予算の概要」であります。

「3 諸課題への対応等」について申し上げます。

①ですが、出産費用の負担軽減を図る「出産支援給付金」について、当初の予定では令和4年1月以降に出生した新生児を対象としておりましたが、県民の皆様や市町村のご意見を踏まえまして、令和3年4月以降に出生した新生児も対象とすることとし、4月にさかのぼって給付を行います。

②ですが、保育料無償化に向けた段階的負担軽減による保育所等への入所希望者の増加を見据え、保育士用の宿舍借上げや民間人材バンクを活用した採用活動など、民間立保育

所等の保育士確保の取組みに対して、市町村と連携して支援をいたします。

③ですが、令和3年6月の千葉県八街市の痛ましい事故を受け、県管理道路における通学時の児童を交通事故から守るため、早急に対応が必要な箇所につきまして、ガードパイプの設置などによる緊急的な安全対策を実施いたします。

④ですが、「ゼロカーボンやまがた2050」の実現に向けて、洋上風力発電の導入を円滑に進めるため、酒田港の基地港湾指定を目指した調査・検討を行います。

⑤ですが、がんに対する関心が薄い若者を対象に、500円の自己負担でがん検査を実施してきた「ワンコイン検診」について、この度、追加のご寄附をいただいたことから、今年度は無料で実施をいたします。

⑥ですが、令和2年度の「新型コロナ緊急包括支援交付金」につきまして、新型コロナ患者を受け入れるための空床補償やホテル借上げ等に必要な事業費が、想定を下回ったことから発生した不用額等を政府に返還するものであります。

⑦ですが、国庫の内示を受けて、公共事業について、道路関係で23億円、河川・砂防関係で4億円、農業農村整備関係で16億円など、全体で47億円を追加いたします。

以上が令和3年度9月補正予算の概要であります。よろしくお願いいたします。

☆フリー質問

記者

山形新聞、田中です。知事、最初に今回補正を組まれた経済再生という事でお話になりましたけれども、とりわけ山形県内の経済、業種2つ、観光とか飲食業と挙げられますけれども、特にどういふところが山形県で今経済的に痛んでいるのか、業種であるとか業界であるとか、どのように認識なされて今回、重点配分されたのかを教えてくださいたいと思います。

知事

はい、わかりました。ただいま申し上げた中で重なると思いますけれども、県内経済を見ますと、小売業や製造業などは堅調な傾向となっております。また、飲食店や観光産業、地域交通などは依然として厳しい状況にあると捉えております。コロナが長引いている、そのことで本当にボディーブローのようにどんどんと響いてきているということを聞いています。そこで飲食店、観光産業、そういったところに対して、6月の補正予算の場合は業種を問わずということで全業種に対しての緊急支援金というものを実施しました。そして今それがちょうど執行しているところでもありますけれども、この9月補正予算におきましてはその中でも本当にずっと深刻な状態が続いている飲食店、そしてその飲食関連、そこに卸している業者さん、また飲食店が動かないとお客さんが入らないと代行業も仕事がないということになってまいりますので、そういった飲食店等の関連する方々に対しての支援ということを今回打ち出しております。

それから、地域公共交通、公共の交通で本当に誰も乗っていないバスが通っている路線

バスを私何回も見かけましたけれども、乗らないからといってそれは休むわけにはいかないということでもあります。ですから、それはやっぱり行政としても継続していただくということで支援をしなければならないと考えたところでもあります。路線バスとか、あとタクシーといったことに対しても支援を今回出しました。

それから料亭文化とか舞子（舞娘）文化というのは本県独自の、平時ですと非常に強みでありました。インバウンドとか様々な観光を誘致する際の本当に強みであったわけです。大きな料亭ほどその宴会場が使えないとか、要するに団体客を今受けられないという状況でありますので、そういったところをなんとかして継続してもらいたいということで事業の支援を図ったところでもあります。部分的ではありますが概略はそういうところですよ。

あと、そこと合わせて、記者さんの質問に答えてはいないかもしれませんが、前向きに観光立寄施設とか、お客さんがなかなか戻っていないということも聞いておりますけれども、前向きにいろいろな設備、キャッシュレス決済ですとか、バリアフリー化といったことを今のうちにしっかり取り組んで、ポストコロナに備えるというようなことにつきましても、しっかりと行政としても支援をしたいと思っております。

記者

ありがとうございます。もう1つ、予算の中で、例えばタブレットであるとか、酸素ステーションであるとか、今後の第6波、第7波おそらくあるであろうと、今後の感染拡大の波に備えたその対策であるとか、あと昨日政府、菅首相の会見でもありましたけど、今後政府としても例えばその行動抑制の緩和、例えばワクチン接種と検査のパッケージというようなことも言及もありましたけど、そういったところでの今言及になったアフターコロナへの、今のうちから投資をしておくということも今回の補正の中では考慮されていると理解してよろしいでしょうか。

知事

はい。今の記者さんの内容ですけれども、そうですね、その酸素ステーションとか、この予算には入っていないけれども庄内のほうにも宿泊療養施設を今検討中というようなこともあります。第6波に向けての準備もおさおさ怠りなくやっていかなければいけないということを考えております。

行動制限についての準備とまでは、直接的にはなかなか、政府の打ち出されることをしっかりとこちらでも検討してということになるかと思っておりますけれども、やっぱり直接的にそのことについてはではないのですけれども、ただ、観光立寄施設のキャッシュレス決済といったところは、要するになるべく手を触れないでも済むようなそういう設備といったことも考えられるかなと思っておりますので、部分部分ではそういったことに対して、デジタル化というような表現ではありますけれども、ポストコロナと言いますか、行動制限の緩和がなされた時にこういったところをしっかりと目配りしていかなければという思いは

ありまして、あと需要喚起策、そのところでね、クーポンの対象を拡充したりとか、そういうことで需要喚起策ということでも、いざ行動制限が緩和された時のための準備というふうにも見ることはできるかなと思っております。

記者

山形放送です。よろしくお願いします。コロナ関係ということでちょっと関連あるかどうかあれなんですけれども、特別集中期間が、あと2日、金土日で、12日で終わりだと思うんですけども、それ以降のご予定というか、解除するのか延長するのかというのは、今のところのお考えというのはいかがでしょうか。

知事

はい、ありがとうございます。もう本当に今日が10日ですか、ですから今日を除けばあと2日となりますけれども、未だ1桁にはなっていないというふうになっております。ただ、その中の、分析してみるとね、クラスターのところの人数があつて、それを除くと1桁ということにはなるのでありますけれども、総合的に勘案してということを前から申し上げております。あと医療専門家のご意見も頂戴して、それも踏まえてということにしておりますので、まだ私自身も医療専門家の方々のご意見を聞いていない状況でありますので、明日、明後日しかないのでありますけれども、まず早急にそのことについて検討する必要があると思っています。もう本当に、毎日のように打合せはしておりますけれども、今日もまた打合せをしながら、しっかりと検討していきたいと思っています。

記者

今日は金曜日で、いろいろ活動する方も金曜、平日ということで、多分今日結論を出してくれるほうがいいと思うんですけども、今日はちょっと厳しいですか。

知事

今日、結論を出すのはちょっと厳しいかなと思います。でも明日、明後日しかないわけなんですけど、今日はちょっと申し訳ありませんが、厳しいかなと思います。

記者

わかりました。ありがとうございます。